

■After		ガラータ海の博物館			
建築名称 下段: 英語名		Galata Museo del Mare 建築URL			
建築用途		大分類 展示施設	小分類 博物館		
設計者		Guillermo Vázquez Consuegra 設計事務所			
所在地		Porto Antico, Genova, Italy Google Map			
改修年		2004年	元建築の竣工年 17世紀		
建築規模 構造・階数・面積				After ガラスのファサードで改修された旧造船所	
掲載書誌		TC Cuadernos 92/93 - Guillermo Vázquez Consuegra: Architecture, 2010			
賞・選定				撮影者 提供者	撮影: 柳沢伸也 (2005年)
主な関連法規、条例、助成金 等				概要 after	ガラータ海の博物館は、17世紀の造船所を再生したプロジェクト。スペインの建築家バスケス・コンスエグラは歴史的建築の保存と現代的な機能性の融合を目指し建築的介入を行った。
関連組織 等					
資料等		https://archello.com/project/museo-del-mare-di-genova 資料のURL			
■Before		パラッツォ・ガラータ (Palazzo Galata)		概要 before	ガレー船の建造や修理を行っていた造船所として17世紀に建てられた。当時、ジェノヴァは地中海交易の中心都市のひとつであり、強力な海軍を有していた。建物はレンガ造や石造を中心とした堅牢な構造で、屋内には大空間が確保されていたことが特徴である。
建築名称					
建築用途		大分類 生産施設	小分類 造船所, 倉庫		
■写真		17世紀当時のガレー船 (中世の漕船軍艦)	After 新たに設けられたエントランスホール	After	元の造船所の船台を活用し実物大のガレー船を展示
Before					
撮影者 提供者		撮影: 柳沢伸也	撮影者 提供者	撮影: 柳沢伸也	撮影者 提供者
■関連タグ/リノベーションキーワード		補強、増築、対比、産業遺産、用途変更			
■リノベーション内容		ジェノヴァ旧港地区に位置する「ガラータ海の博物館 (Galata Museo del Mare)」は、17世紀に建てられた造船所・倉庫群を再生し、2004年に開館した海洋博物館である。かつてこの地は、ジェノヴァ共和国の海軍を支えたガレー船の建造や港湾倉庫として機能していたが、20世紀以降は衰退。都市再生プロジェクトの一環としてスペインの建築家ギジェルモ・バスケス・コンスエグラが改修設計を担当し、歴史的構造を保存しながらガラスファサードなどの現代的要素を挿入することで新たな文化施設として蘇らせた。石造やレンガ造の構造体を生かした展示空間には実物大のガレー船が復元されるなど、海洋都市ジェノヴァの記憶を伝える場となっている。本プロジェクトは、歴史的建築の保存と現代建築の融合に成功した例として建築界からも評価され、旧産業地区における文化再生のモデルとなっている。			
■備考		17世紀の石造・レンガ造の外壁やヴォールト天井を保存。内部空間は既存の大空間を活かしつつ、展示室や通路を再構成。海側に大規模なガラスの新ファサードを設置し、自然光を取り入れ、内部空間を明るく開放的に演出。新設されたガラス構造内にエレベーターや階段を配置し、来館者の移動をスムーズになるよう垂直動線を確保した。			
■作成者 氏名／所属		柳沢 伸也		作成協力者	整理番号 No. 205